法院使用通譯作業規定
法廷通訳人の使用に関する作業規定

中華民國 102 年 10 月 25 日院台廳司一字第 1020028257 函訂定
中華民国 102 年 10 月 25 日院台庁司一字第 1020028257 文書により制定
中華民國 105 年 3 月 30 日院台廳司一字第 1050008500 函修正
中華民国 105 年 3 月 30 日院台庁司一字第 1050008500 文書修正

一、為落實保障聽覺或語言障礙者、不通曉國語人士之權益，並利其使用通譯參與訴訟程序，特訂定本作業規定。

一、聴覚又は言語障害者、中華民国における国語に通じない者の権益を確実に保障し、通訳人を介した訴訟手続きへの参加に資するため、特に本作業規定を制定する。

二、本作業規定適用於當事人、證人、鑑定人或其他關係人（以下簡稱當事人或關係人）為聽覺或語言障礙者或不通曉國語人士之案件。

二、本作業規定は当事者、証人、鑑定人又はその他の関係者（以下当事者又は関係者という）が聴覚若しくは言語障害者又は中華民国における国語に通じない者である事案に適用する。

三、法院審理案件時，宜主動瞭解、詢問當事人或關係人有無傳譯需求，並視個案需要選任通譯。

前項情形，法院宜於傳喚或通知時，以附記文字或附加使用通譯聲請書（如附件）之方式，告知其可向法院提出傳譯需求。

三、裁判所は事案の審理に際し、自ら当事者または関係者に通訳の必要があるか否かを調査し、また個別事案の必要に応じて通訳人を選任すべきである。

前項において、裁判所は召喚または通知に際し、文言を付記または通訳人使用申立書（別紙のとおり）を添付し、裁判所に対して通訳人選任の申立をすることができる旨を、当事者または関係者に告知すべきである。

四、法院於審理案件需用通譯時，宜先選任現職通譯，於現職通譯不適宜或不敷應用時，得選任特約通譯。

法院審理案件時，如所遴聘之特約通譯因故均不能擔任職務或人數不敷應用時，得因應需要，函請相關機關或單位協助指派熟諳該國語言人員擔任臨時通譯。

四、裁判所は事案の審理に通訳人が必要な場合には、まず現職通訳人を選任するべきであり、現職通訳人が不適当または人数が不足する場合には、特約通訳人を選任することができる。

裁判所は事案の審理に際し、召喚した特約通訳人が、何らかの事由によりいずれも職務を担当できなかったり人数が不足する場合には、必要に応じて文書を以って関係機関または部門に対し、当該国の言語に精通する者を臨時通訳人として派遣するよう要請することができる。

五、對於案情繁雜之案件，法院得選任二名以上之通譯，分為主譯及輔譯。

主譯傳譯時，輔譯應始終在庭，並專注留意主譯傳譯之正確性。

五、内容が複雑な事案について、裁判所は二名以上の通訳人を選任することができ、主通訳人および補佐通訳人に分けるものとする。

主通訳人が通訳を行う時は、補佐通訳人は常に法廷内にあって、主通訳人の通訳の正確性に注意を払わなければならない。

六、法院應視實際開庭情形，酌定休息時間，避免通譯執行職務過勞而影響傳譯品質。

六、裁判所は実際の開廷状況を注視し、休憩時間を定めることで、通訳人が職務執行において過労により通訳の質に影響することを避けなければならない。

七、當事人或關係人如自備傳譯人員，法院為選任前，應主動瞭解該傳譯人員之身分、傳譯能力及其與受訊問人之關係。

七、当事者または関係者が自ら通訳人を委託した場合、裁判所は選任前に、自ら当該通訳人の身分、通訳能力および尋問を受ける者との関係を調べなければならない。

八、法院單一窗口聯合服務中心及開庭報到處應備置使用通譯聲請書，俾利需要傳譯服務之當事人或關係人填寫。

八、裁判所は、通訳を必要とする当事者または関係者のために、単一窓口総合サービスセンターおよび開廷受付に通訳人使用申立書を備えなければならない。

九、法院現職通譯或特約通譯以外之人，執行通譯職務時，準用第五點至第七點規定。

九、裁判所の現職通訳人または特約通訳人以外の者が通訳人の職務を執行す

る場合は、第五点から第七点の規定を準用する。

附件
別紙

○○○○法院使用通譯聲請書

○○○○裁判所通訳人使用申立書

案號：○○年度○○字第○○號

案件番号：○○年度○○字第○○号

股別：○

担当別：○

本人○○○因係　□聽覺或語言障礙者

本人○○○は　　聴覚又は言語障害者

□原住民(族別：_____)

原住民 (族別：_____)

□外國人(國籍：_____)

外国人 (国籍：_____)

□其他原因：_____

その他原因：_____

而有不通曉國語或無法以國語順暢表達意見之情形，爰具狀聲請選任○○語通譯。

なので、中国語に通じていない、または中国語で流暢に意見を述べることができないため、ここに書面にて○○語通訳人の選任を申立てます。

此致

○○○○法院　公鑒

○○○○裁判所　御中

※附件及份數（依聲請原因勾選）

※別紙および通数（申立原因に応じて以下から選んでください）

□ 戶籍謄本影本○件

戸籍謄本のコピー○通

□ 中華民國居留證影本○件

中華民国居留証のコピー〇通

□ 身心障礙證明影本〇件

心身障害証明書のコピー〇通

□ 護照影本〇件

パスポートのコピー〇通

□ 其他：_____

その他：_____

聲請人：　　（簽名蓋章）

申立人：　　(署名押印)

身分證統一編號（居留證或護照號碼）:

身分証統一番号（居留証またはパスポート番号) :

住居所：

住居所：

聯絡電話：

連絡電話：

中　華　民　國　年　月　日

中　華　民　国　年　月　日